

1階 ギャラリー ステップワン展示日程

ギャラリー ステップワンでは年間を通じて市民の皆さんの活動成果や作品などを展示しています。11月～3月の展示日程は右記のとおりです。



ギャラリー展示風景
7/14～7/27 松山嘉男さんのペン画展示です

期間	展示者	展示物
11/ 2 午後～11/16	男女共同参画支援センター 地域子育て支援基幹センター	オレンジリボン・パープル リボンキャンペーン展示
11/17 ~11/30	Chalk Art Studio Tic-Tac	チョークアート
12/ 1 ~12/14	障害者週間記念事業実行委員会	障害者週間啓発展示
12/15 ~ 1/ 4	地域子育て支援基幹センター ファミリー・サポート・センター	啓発展示
1/ 5 ~ 1/18	後藤 耕一	手作り甲冑
1/19 ~ 2/ 1	Hot! ふれあいサロンのんこ	折紙、手芸作品
2/ 2 ~ 2/15	Hana 花保育園	園児作品展示
2/16 ~ 3/ 1	宇治フォト575	写真&川柳
3/ 2 ~ 3/15	宇治てまりの会	てまり
3/16 ~ 3/29	サークル織姫	手芸

3階情報ライブラリーおすすめ図書

●図書貸出しはお一人 3冊 2週間までです。貸出カードをおつくりします。

★おすすめ BOOKS

『働く女子の運命』

■濱口桂一郎



女子の「活躍」をはばんでいるのは、日本型雇用システムだった！「父親が家族を養う」ことが常識だった時代、結婚や育児の「リスク」を抱える女子は、重要な業務から外され続けてきた。本書では当事者たちの肉声を交え、働きづらさの本質を暴く。男性も必読！

『「居場所」のない男、「時間」がない女』

■水無田気流



のか。気鋭の社会学者が、「時空間の歪み」をキーワードに読み解く。

仕事以外の人生の選択肢に乏しく、「世界一孤独」とされる日本人男性。婚活・妊活・保活…リミットに追われ続け、家庭でも自分の時間を確保できない日本人女性。双方が幸福になるために、一体いま、何が必要なのか。

『恋愛しない若者たち コンビニ化する性とコスパ化する結婚』

■牛窪 恵



いま、20歳女性の7割強、男性8割弱に彼氏・彼女がいない。また20代の4割が「恋人はいらない」と言い切る。その一方で同男女の9割以上は「いずれ結婚はしたい」と言う。日本の若者たちの間に何が起きているのか。非恋愛時代の新しい結婚のカチを探る。

宇治市男女共同参画支援センター ご案内

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。詳しくはセンターまで。

- 印刷室(1階)を利用する
- 活動スペース・情報ライブラリー(3階)を利用する
- 会議室(4階)を利用する
- 無料相談を利用する
- 女性のための相談・男性のための電話相談
- 女性問題アドバイザー派遣を利用する

編集・発行 宇治市男女共同参画支援センター

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

宇治市男女共同参画支援センター 情報誌

リズム RHYTHM

2016年9月

Vol.33

事業所でご活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますのでご活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

宇治市男女共同参画に関する調査結果報告書から

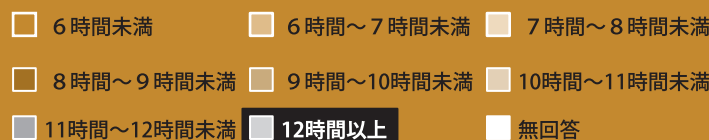
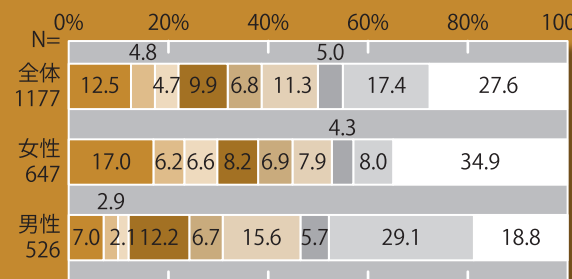
宇治市では2015年(平成27年)3月から4月にかけて、宇治市男女共同参画計画(第4次 UJI あさぎりプラン)策定の基礎資料とするためアンケート調査を実施しました。その結果の一部をお知らせします。

男性の長時間労働が一目瞭然!!

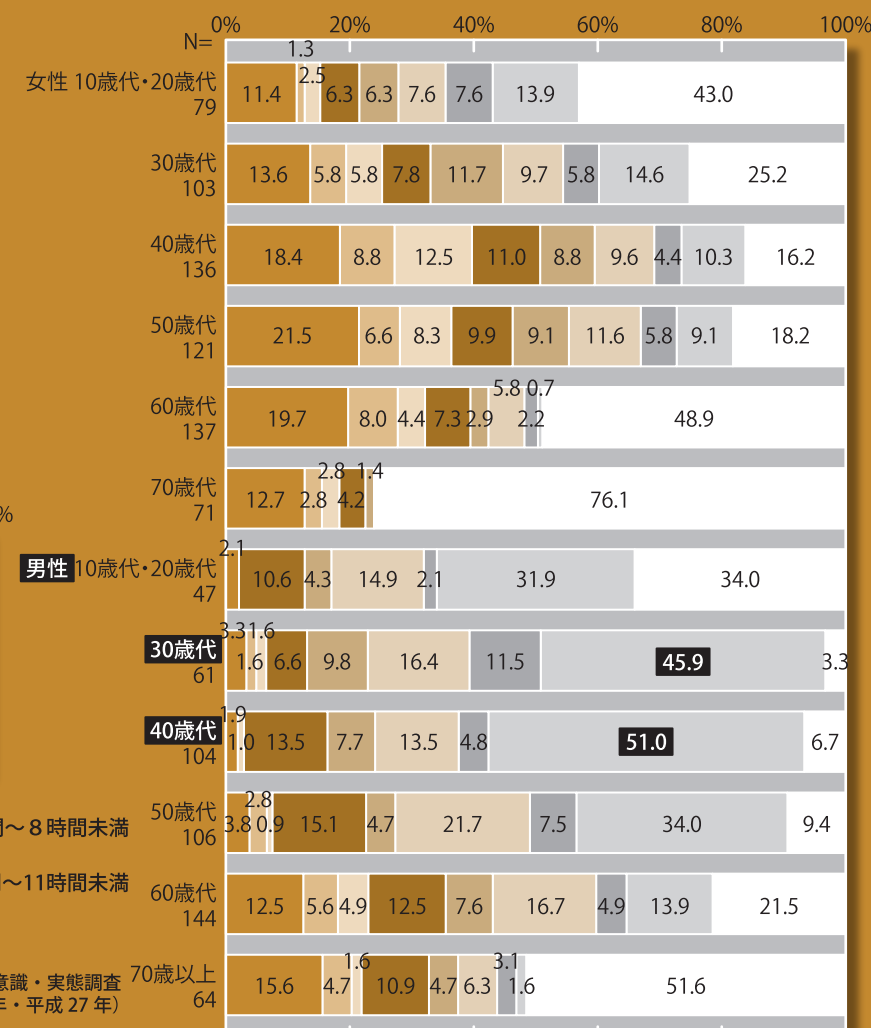
平日における平均的な時間の使い方のうち「仕事に関する時間」について

- 平日における平均的な時間の使い方のうち「仕事に関する時間」について、男性では「12時間以上」の割合が3割と最も高く、女性では「6時間未満」の割合が2割と最も高くなっています。
- 男性では、年齢別に見ると、30歳代から40歳代で「12時間以上」の割合が約半数となっています。

このような長時間労働の実態は、男性が家事や子育てに積極的に関わりたいと思っても、現実には難しく、また、女性(妻)が外で働くことを希望しても、男性(夫)の家事や育児への積極的な関わりを期待できない状況にあることを暗に示しているといえます。長時間労働を是正し、ワーク・ライフ・バランスを推進することは、労働者自身の心身の健康を保つことはもちろん、男女共同参画の推進や、女性の活躍の推進のためにも、非常に重要なことです。



資料：宇治市男女共同参画に関する市民意識・実態調査 (2015年・平成27年)



「CoCoからチャレンジ」地域相談

センターにて隔週で行っている「CoCoからチャレンジ相談」は、NPO活動、ソーシャル・ビジネス、起業などにチャレンジする女性対象の相談です。内、年2回はチャレンジ相談員が地域に出向き、個別相談とグループトークを開催します。地域の実践の場で、チャレンジ相談員や同じ思いを持った人と話し、チャレンジの方向性や次のステップへとつながる情報を見つけませんか。

日時 10月28日(金)

- 10時30分～11時20分 個別相談①
- 11時30分～12時20分 個別相談②
- 12時30分～13時20分 個別相談③
《要予約(電話または直接センターまで)》
- 14時～15時 グループトーク
《予約不要・直接会場にお越し下さい》

場所 『一悟塾つどい』
(宇治市五ヶ庄西浦40-68)

対象 女性(個人・グループ)

費用 無料

保育 個別相談で保育を希望する方は
10月18日(火)までにお申し出下さい

※次回は2月の予定です。

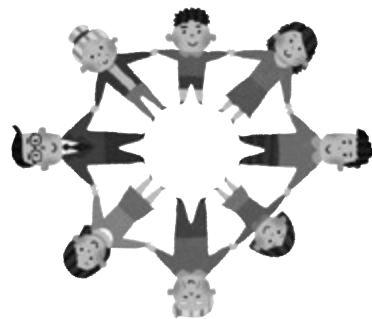
市民企画事業奨励事業

講演会

「つながりで支え合うまちづくり～防災、地域力、つながり～」

東日本大震災から5年経ち、あの時の不安から少し遠のいたときに、また熊本で大きな地震が起きました。地震や豪雨などの天災により、人々が寄り添い助け合わざるを得ない状況になった時、この地域では住民同士が支え合い、苦境を乗り切ることができるでしょうか？

講演会では、まちづくりの現状や課題についてのお話を伺い、みんなが安心して楽しく暮らせる地域コミュニティづくりについて、一緒に考えます。



- *とき 10月29日(土) 午後 1時30分～3時30分
- *ところ 男女共同参画支援センター 会議室1
- *講師 京都文教大学総合社会学部 教授 森 正美さん
- *参加費 無料
- *保育 6か月児～就学前(10月22日(土)までに要申し込み)
- *問合せ・保育申込先 多田 ひろみさん(☎0774-43-8330)まで
- *主催 あさぎりネットワーク会議

※講演会の申込は不要です。当日、会場へ直接お越しください。

インターンシップ生の紹介

男女共同参画支援センターでは毎年、大学生の将来の進路決定への協力の1つとして、インターンシップ生を受け入れています。今回は8月に6日間、センターでインターンシップ研修を行った、立命館大学法学部2回生の段下祐紀さんにお話を伺いました。



僕がこのインターンシップに参加した理由は、将来の進路選択の助けになると思ったからです。2回生の初め、ちょうど進路について考えていた時に、友人からこのインターンシップのことを教えてもらい、参加することにしました。

公務員という仕事に関して、以前は「事務仕事をしているんだろうな」といった漠然としたイメージしかなかったのですが、6日間だけではありますが、実際にその一員として働くことで、その内容を深く知ることができました。

また男女共同参画については、これまでに授業など学ぶ機会もあり、その内容自体はなんとなく知っていたのですが、インターン

シップを通して、実際に行政がそれを実現するためにどのような政策を行っているのかを知ることができ、今まで学んできたことがより深まったと思います。

実はインターンシップに参加するか少し迷っていた部分もあったのですが、実際終えてみると、多くの新しい発見をすることができ、思い切って参加してよかったなと思います。貴重な体験をありがとうございました。

シリーズ

この言葉ってどんな意味?

男女共同参画に関する言葉やことがらをシリーズで解説します。

第7回 デートDV

デートDVとは、交際相手からの暴力のことを指します。

内閣府が2015年(平成27年)3月に公表した「男女間における暴力に関する調査報告書」によると、交際相手から暴力を受けたことがあると答えた人は全体の14.8%にもなり、大きな問題となっています。またデートDVにおける暴力は、主に以下の5つに分類されます。

- ・殴る蹴るなどの身体的暴力
- ・暴言を吐く、無視をするなどの精神的暴力
- ・性行為を強要する、避妊に協力しないなどの性的暴力
- ・お金をたかたり、借りても返さないなどの経済的暴力
- ・異性と会話の制限したり、携帯の連絡先を消したりする社会的暴力

交際相手とより良い関係を築く上で大切なのは、お互いが対等な立場で、尊重しあうことです。

もしあなたがDVの被害を受けているならば、一人で悩まずに家族や友人に相談してみましょう。宇治市男女共同参画支援センターでも、電話や面談を通しての相談を行っています。



宇治市宣伝大使
ちはや姫